



## 終結後の支援の場も

治療の終結を決めても、子どもを産めなかった自分を責め、後悔や葛藤で心が揺れる人は多い。こうした人が集まれる場を設けるなどして、終結支援に力を入れる団体もある。

2014年秋に発足した一般社団法人モリーヴ（東京）は毎月1回、治療終結を巡る心の揺れなどを語り合う茶話会を開く。代表の永森咲希さん(52)は「子を持つてなかった自分を認めて受け入れるのは難しく、時間もかかる。でも、同じ仲間がいることを知り、思いを共有するうちに、心の折り合いのつけ方を考えられるようになる」と話す。

### ■ 治療終結について話せる場

(①主催者②開催場所③参加費)